

# スペシャルすまいる

No. **69**  
2022  
October  
NIKKO City Council of  
Social Welfare

Public Relations Magazine "SPECIAL SMILE" of Nikko-Shakyo



## 『日光明峰高校・日光学（総合的な探究の時間）』

令和4年9月7日（水）、小来川地区にて、日光明峰高校の生徒と地元の老人クラブとの交流会が行われました。ニュースポーツを通して親睦を深めた後、座談会を行い、高齢者の生活ニーズなどについて話し合いました。



この広報誌の発行には、みなさまからご協力いただきました赤い羽根共同募金の配分金が使用されています。

## CONTENTS

- 令和3年度事業報告・決算 ..... 2ページ
- 令和4年度事業計画・予算 ..... 3ページ
- 生活支援体制整備事業について ..... 4～5ページ
- あすてらす事業、法人後見事業、  
栃木県運営適正化委員会について ..... 6ページ
- スマイル日光プロジェクト、介護支援ボランティア募集 ..... 7ページ
- 日赤社資・寄附報告、共同募金のお願い、新規職員募集 ..... 8ページ

# 令和3年度 事業報告・決算の概要

## 事業報告

### 新規事業

○第2次日光市社協総合推進計画の推進

### 実施した主な事業

#### 1. 活動を支える

(住民主体の理念に基づく新たな地域コミュニティづくりを進めます。)

- ①第2期日光市地域福祉活動計画(13地区)の推進
- ②第3期日光市地域福祉活動計画の策定
- ③にっこう福祉のまちづくり推進委員会の運営支援 他12事業

#### 2. 担い手を育てる

(多様な人や機関などが地域活動に参加しやすい環境づくりを進めます。)

- ①介護支援ボランティア事業
- ②災害ボランティアセンター運営連絡会開催事業
- ③福祉講師派遣事業 他4事業

#### 3. 生活を支える

(地域にとって身近な小地域での総合相談・生活支援体制づくりを進めます。)

- ①生活支援体制整備事業(受託事業)
- ②地域包括支援センター運営事業(受託事業)

③訪問介護、通所介護、居宅介護支援事業

④法人後見事業

⑤日常生活自立支援事業(受託事業) 他16事業

#### 4. 仕組みを創る

(日光らしさを活かした新たな課題解決のための取り組みに挑戦します。)

- ①社会福祉法人の「地域における公益的な活動」推進事業
- ②多様な連携・協働育み事業 他3事業

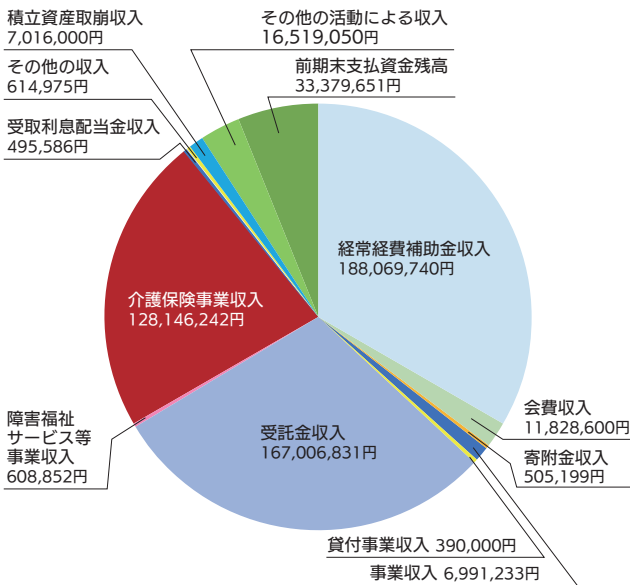
#### 5. 組織を支える

(地域社会から信頼される組織を目指して経営管理体制の強化に努めます。)

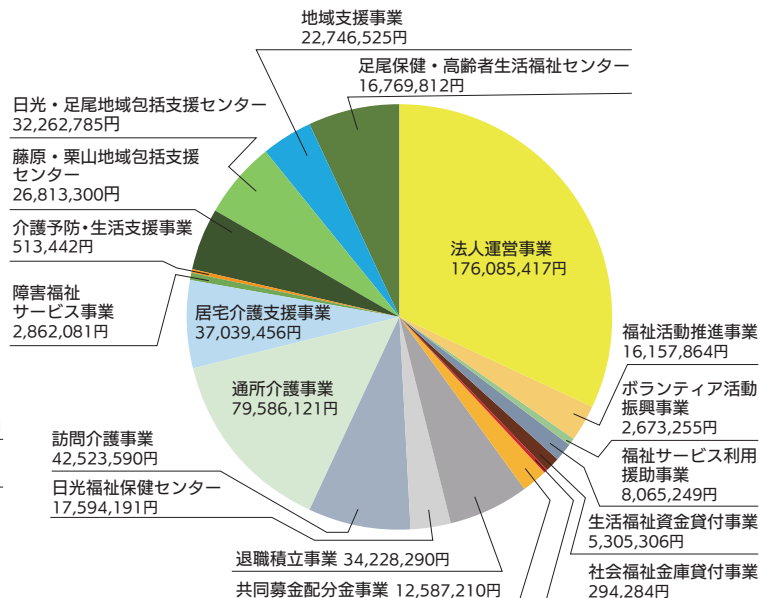
- ①第2次日光市社協総合推進計画の推進
- ②福祉のまちづくり基金、災害ボランティア活動支援基金の適正な運用
- ③テーマ別研修の推進

## 決算報告

収入 561,571,959円



支出 534,108,178円





# 令和4年度 事業計画・予算の概要

## 事業計画

### 基本方針

市区町村社協は、複合化・多様化した地域生活課題の対応に向けて、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設、NPO、企業、さらには福祉以外の分野も含む幅広い関係者が、めざす地域の姿を共有し、それぞれの力を発揮することで地域福祉が推進されるよう、「連携・協働の場」の創出・活性化に取り組む必要があります。これまでの実績と特性を活かし、協働の中核を担うとともに、セーフティネットの役割を果たせるよう、経営基盤を強化することが求められています。

本会は、「地域住民」「社会福祉を目的とする事業を経営する者」「社会福祉に関する活動を行う者」が参加する

公益性の高い非営利・民間の福祉団体として、以下の基本方針により経営を行います。

1. 地域に開かれた組織として、経営の透明性と中立性、公正さの確保を図るとともに、情報公開や説明責任を果たし、地域社会の支持・信頼を得られるよう、積極的な情報発信を図ります。
2. 事業の展開にあたって、「連携・協働の場」(プラットフォーム)としての役割を十分に発揮し、地域住民や関係機関・団体等、あらゆる関係者の参加と協働の徹底を図ります。
3. 事業の効果測定やコスト把握等の事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自律した経営を目指します。
4. すべての役職員は、高潔な倫理を保持し、法令を遵守します。

### 活動目標

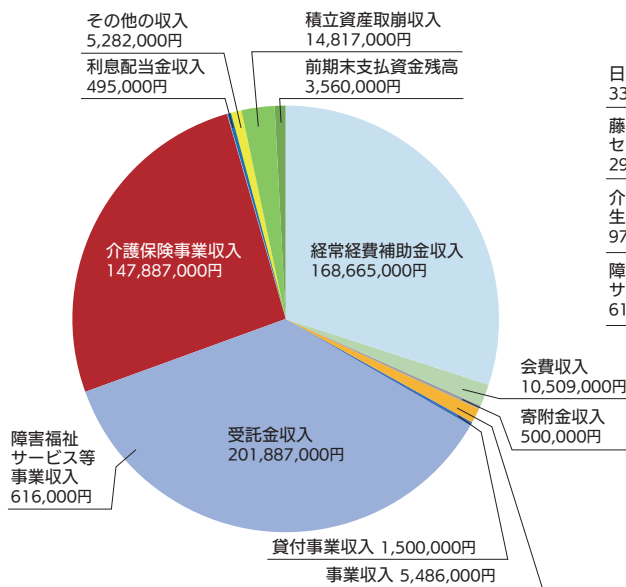
1. 住民主体の理念に基づく新たなコミュニティづくりをすすめます。
2. 多様な人や機関などが地域活動に参加しやすい環境づくりをすすめます。
3. 地域にとって身近な小地域での相談・生活支援体制づくりをすすめます。
4. 日光らしさを活かした新たな課題解決のための取り組みに挑戦します。
5. 地域社会から信頼される組織をめざして経営管理体制の強化に努めます。

### 新規事業・活動

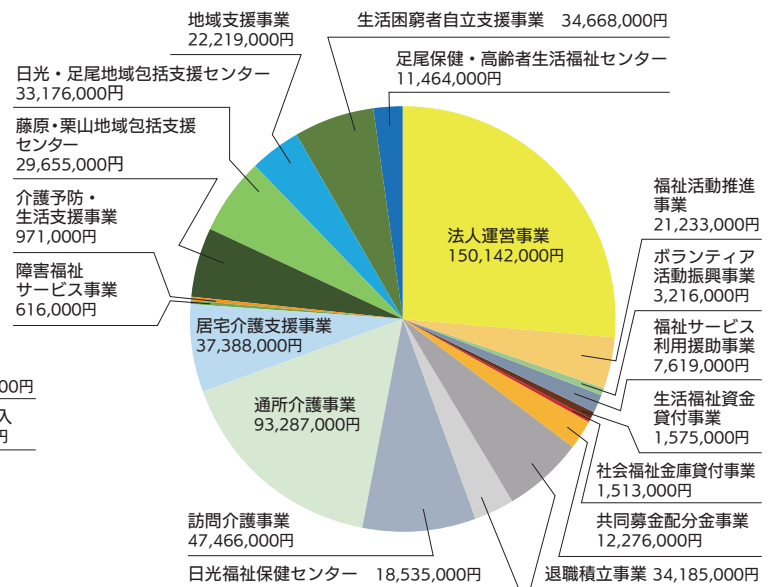
事業・活動名	内 容
生活困窮者自立支援事業	経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対して、個々の状況に応じた支援を行い、自立の促進を図ります。
ガス商業協同組合との地域見守り活動事業	ガス商業協同組合・社協が連携し、高齢者、障がい者および子どもの緊急事態などに、適切かつ速やかに対応する地域見守り体制の構築を目指していきます。

## 予 算

収入 561,204,000円



支出 561,204,000円



# 生活支援体制整備事業

社会福祉協議会では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように、市全域を対象に活動する第1層生活支援コーディネーター(2名)と、より身近な日常生活圏域単位で活動する第2層生活支援コーディネーター(8名)を配置し、住民による支え合い活動を推進しています。生活支援コーディネーターは、地域の特性や高齢者の生活課題(困りごと)を把握し、サービスの開発や担い手の発掘・育成、ネットワークづくり、ニーズと取組のマッチングなどを行っています。また、地域の様々な立場の人たちがメンバーとなり、地域の課題や今ある資源について話し合う「協議体(にっころ福祉のまちづくり推進委員会)」を設置し、支え合いの地域づくりに向けた協議を行っています。

今回は、①住民同士のつながりの場『地域の居場所』②地域を支える『担い手育成』③住民同士の支え合い活動『生活支援』をテーマに、地域の様々な取組を紹介します。



## 地域の居場所

### 大原住宅自治会 集いの場

藤原地区の大原住宅自治会では、毎月第3月曜日に自治会の住民の方々が集まり“ちょきんアップ体操”やレクリエーションなどを行い、参加者がいつまでも元気な身体とこころの健康を保つための集いの場があります。

令和元年から開始し3年が経ち、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら開催を続け、毎回15名ほどが参加しています。定期的な開催に加えて、基幹型地域包括支援センターのご協力をいただいた健康教室なども取り入れ、順調に活動が定着しています。

居場所の活動が参加者同士、また関係機関とのつながりの場となり、お互いに気にかけて合う見守り活動にもつながっています。





# 担

## い手

### 地域の新たな担い手「日光明峰高校・発」による地域づくり

日光地区では、日光明峰高校の生徒による「地域福祉を考える会」を立ち上げ、身近な地域の福祉課題を解決するための企画づくりを行っています。

この考える会は、令和2年度に当時の「にっこう福祉のまちづくり推進委員会（以下、委員会）」の委員であった高校生による活動報告会において、『高校生にできる福祉活動』をテーマに多くのアイデアが出され、その中で地域との交流を希望する声があったことなどがきっかけとなり、令和3年度から活動しています。

具体的な企画づくりは、委員会の高校生2名のほか、公募した高校生1名の計3名で行っています。今年度は、コロナ禍により外出する機会や運動する機会が少なくなってきたこともあり、高校の校庭においてラジオ体操や明峰体操を通じた交流企画「Let's 朝活！～ in 明峰高校～」を実施する予定です。



# 生

## 活支援

### 猪倉北町 小さなボランティアグループ「おせっ会」

大沢地区の猪倉北町地内では、独居や高齢世帯が年々増加し、生活上の困りごとがより身近な課題（不安）となりつつあります。そこで『高齢化のピークを迎える前に、何かできることはないか』と有志で話し合い、小さなボランティアグループ「おせっ会」を立ち上げました。

主な活動は、ひとり暮らし高齢者や高齢世帯等を対象に、草刈りや枝切り、家財道具など大きな可燃ごみの分解作業、資源ごみのごみ出しなどです。

「おせっ会」では、従来のご近所同士のつながり・支え合いはそのままに、ちょっとしたお手伝いで高齢者の生活上の不安を和らげるための活動をしています。

コロナ禍により、人と人とのつながりが薄れつつある今だからこそ、住民同士の“支え合い”の必要性が再認識されています。



# あなたの暮らしを わたしたち 日光市社協 が支えます。

## あすてらす (日常生活自立支援事業)



福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。銀行に行ってお金をおろしたいけれど、自信がなくて誰かに相談したい。商品勧誘の人が来たとき、どう対応していいかわからない。

毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、あなたが安心して暮らせるようにサポートします。

### 利用対象者

自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方やお金の管理に困っている方などが利用できます。

主に、認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な方が対象ですが、診断や手帳のない方もご利用いただけます。

### サービス内容

福祉サービス利用の申込み、契約手続き、日常的な金銭の出し入れ、預金通帳の預かりなどを手伝います。

○福祉サービス利用援助 ○金銭管理サービス ○書類等預かりサービス ※詳細はお問合せください。

### 利用料

相談や支援計画の作成に係る費用は無料です。契約後、提供されるサービスは有料です。福祉サービス利用援助及び金銭管理サービスは1回の支援(1時間程度)につき1,000円

あすてらすの詳細については、お気軽にお問合せください。問い合わせ先 TEL.0288-25-3070

## 法人後見事業 (社会福祉法人等が行う成年後見制度)

認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分でない人に代わり、親族や法的に権限を与えられた成年後見人(弁護士等)などが、財産の管理や身上監護を行う制度を成年後見制度といいます。法人後見事業は社協が後見人等となり、地域で安心して生活できるよう組織的に支援する事業です。



## 栃木県運営適正化委員会



栃木県運営適正化委員会は、福祉サービスに関する苦情や相談を受け、事業所への調査や話し合いによるあっせんを行うなどして、苦情の解決を図ります。

例えば、こんな時・・・

- 約束したはずのサービスが受けられない。
- 支援の仕方が乱暴だ。職員の言動に傷つけられた。
- もう少しプライベートを守ってほしい。等

相談は電話や来所のほか、文書やメールでも受け付けています。

■ 連絡先：栃木県運営適正化委員会 (宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ内)  
TEL.0288-622-2941 / FAX.028-622-2316  
E-mail: asu.sw@dream.ocn.ne.jp

■ 相談時間：月曜日から金曜日 午前9時から午後4時(祝日・年末年始は除く)

■ その他：相談料等はすべて無料です。秘密は厳守します。来所の際は事前にお電話ください。







地域課題に取り組む社会貢献団体の皆様を日光市内の企業が支援します!

# スマイル日光プロジェクト

寄付つき商品プロジェクト

寄付総額  
~50万円

# 寄付先募集!!

新規事業の立ち上げや事業拡大など皆様の目的達成に向けての一助としてご利用ください

▶申請期間：令和4年10月3日(月)~12月19日(月)

【寄付対象】日光市内において以下の5つのテーマに沿った活動をされている社会貢献団体の皆様  
(NPO 法人、市民活動団体、自治会など、非営利団体に限りさせていただきます)

- ・生活困難者 (障がい者や貧困層支援) ・高齢者 (超高齢化社会への対応)
- ・子育て世代や青少年 (子どもの育成に対する支援)
- ・環境保全 (生活資源や観光資源の保全) ・災害 (復旧・復興活動、防災活動)

【申請方法】ホームページ(<https://smilenikko.jimdofree.com>)より申請書をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、メールまたは FAX、郵送にて事務局までお送りください。  
※ダウンロードできない方などは事務局へお問い合わせください。

申請内容について、プロジェクトメンバーおよびゲスト審査員にて協議し、現在の地域社会の課題に対して大きく貢献していただけると判断させていただいた団体から順に審査会にて決定した金額を寄付させていただきます。なお、審査会での協議の結果、今回の寄付事業に不相当と判断した場合は寄付総額に達しなくても不採択とさせていただくこともあります。

●申込み・問合せ：スマイル日光プロジェクト事務局 (〒321-2335 日光市森友 928-11 (株)成文社内)  
tel.0288-21-0461 fax.0288-22-5256 E-mail : smilenikkoproject@gmail.com

事業紹介

## 若さの秘訣はボランティア!?

生涯現役! 趣味や特技を活かした生きがいがづくり「介護支援ボランティア」



事業の詳細はこちら



お話を聞かせてください!  
活動者へのインタビュー

ボランティア歴10年!  
使い終わったカレンダーの絵柄やペットボトルのキャップ、ダンボールなどを材料に、パズルや文字遊びを自作し、施設等で精力的にレクリエーションを行っている山越さん。そんな若さ溢れる山越さんに、ボランティア活動への思いと元気に活動を続ける秘訣についてお伺いしました。  
お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。



山越 邦市 さん

### Q. 介護支援ボランティアに登録したきっかけは?

定年退職後、何か人のためになることがしたいと考えていました。そんな折に、社協発行の介護支援ボランティア募集のチラシが目にとまり、これならできると思いました。登録してから今年で10年が経過し、気付くと活動時間が2,000時間を超えていました。

希望する施設には自作パズルをお配りできますので、社協まで連絡ください。

### ボランティア登録者募集中

- 対象者 市内在住の65歳以上の方
- 活動内容 市内の福祉施設等で、趣味や特技を活かした活動をしていただきます。

まずは、お気軽にお問合せください。

申込み  
問合せ ☎0288-25-3070

### Q. ボランティア活動を元気に続けるための秘訣は?

私が長く継続できた理由は、自分自身の健康のためになっていると感じているからです。自分のことを待っている人がいると思うとボランティア活動は全く苦になりません。事前の準備をしているときからワクワクし、心が躍り

ます。昔、誰かに、ボランティアは「相手にやってやるものではなく、させてもらうんだ」と教えてもらったことがあります。まさにその通りで、活動を通じて、生きがいと健康をもらっています。

## 日本赤十字社活動資金のご報告

総額は、

**9,098,568**円

(8月末現在)

となりました。

お寄せいただきました活動資金は、日本赤十字社に全額送金し、災害や火災等で被災した方への災害救援物資の配布や被災者支援活動などに役立てられます。

ご協力ありがとうございました。

## 寄附報告

〈令和4年2月1日～  
令和4年7月31日〉

(一般寄附)

順不同・敬称略

取扱	寄附者名	金額(円)
今市	匿名	50,000
今市	匿名	5,000
今市	匿名	5,000
藤原	斎藤 富栄	30,000

(物品寄附)

順不同・敬称略

取扱	寄附者名	金額(円)
本所	ダイナム栃木今市店	日用雑貨、飲料
本所	ジャンジャンデルノザウルス今市店	飲み物、電機製品
本所	匿名	リハビリパンツ、パット、レトルト食品
栗山	匿名	紙オムツ

皆様のお気持ちありがとうございます



## 10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります！

「赤い羽根共同募金」は、戦後から始まり、70年以上の歴史がある募金活動です。予め募金の目標額を決めて募金活動を行うことから「計画募金」と言われます。

皆様にご協力いただいた募金は、約70%が市内の地域福祉活動、約30%が県域の活動等に配分され、栃木県共同募金会による配分計画に基づき各施設・事業等へ配分されます。

○募金目安額：1世帯あたり 700円

令和4年度日光市支会目標額：12,086,000円

皆様のご協力をお願いいたします。

求人情報



社会福祉法人 日光市社会福祉協議会

令和5年4月1日採用

## 一緒に働く仲間を募集します。

地域福祉活動の推進役として、熱意と行動力にあふれる方をお待ちしています。

受付期間：令和4年9月20日(火)～令和4年10月7日(金)

- 募集職種 一般事務(正職員)
- 一次試験日 令和4年11月6日(日)
- 採用予定人数 若干名
- 採用予定日 令和5年4月1日

※詳細は、本会のホームページをご覧ください。



本会HPIはこちら

○正職員以外の求人

- ・ホームヘルパー(訪問介護員) 1名

※随時受付中です。採用者が決定しましたら募集を終了します。

お問合せ先

総務課総務企画係

☎0288-25-3070

スペシャルすまいる

No.69 2022.9.25

■編集・発行／社会福祉法人 日光市社会福祉協議会  
〒321-2522 栃木県日光市鬼怒川温泉大原2-6  
TEL 0288-25-3070 / FAX 0288-25-3075  
ホームページアドレス <http://www.shakyo-nikko.or.jp>  
印刷：近藤印刷(有)